

交通指導取締り指針

延岡警察署の速度取締り重点

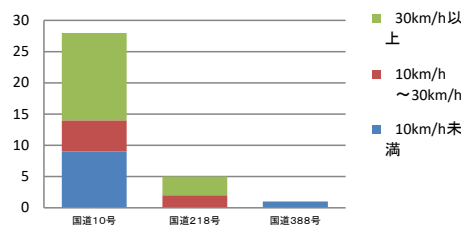
重点路線	重点時間帯	区域	規制速度
国道10号	10:00～17:00	延岡市大峽町、別府町	50Km/h、60Km/h
県道(土々呂日向線)	7:00～17:00	延岡市土々呂町	30Km/h
市道	7:00～17:00	延岡市南一ヶ岡	40Km/h
市道	7:00～17:00	延岡市上伊形町	40Km/h

その他の交通指導取締り重点

- 船倉町等繁華街を中心とした飲酒運転取締りを強化
- 自転車指導啓発重点路線やモデル横断歩道上の取締り強化

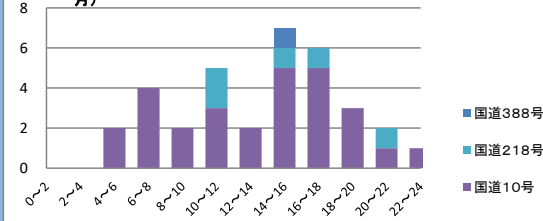
延岡警察署管内における交通事故実態

主な路線別・危険認知速度別人身事故発生状況(1月～6月)



- 分析の結果、国道10号での発生(28件)が最も多く、次いで、国道218号での発生(5件)であった。
- 速度超過別では、30Km/h以上が全体の50%(17件)を占め、次いで、10Km/h未満が29.4%(10件)であった。

延岡署管内における時間帯別人身事故の発生状況(1月～6月)

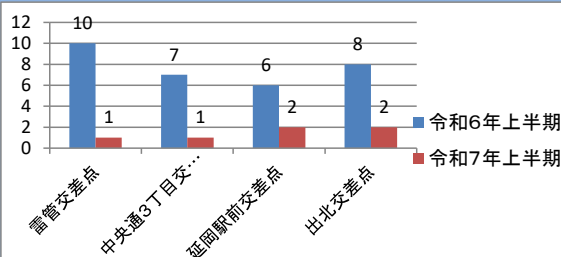


- 時間帯別で見ると、人身事故が発生した時間帯で最も多いのは、午後2時から午後4時の間の7件で、次いで、午後4時から午後6時の6件であった。
- 国道10号では、時間帯によらず満遍なく発生しているが、国道218号と国道388号では昼間帯から薄暮時間帯にかけての発生が目立つ傾向にある。

～令和7年1月から6月の主な交通事故の発生状況～

上半期に発生した人身事故の事故類型は、各路線とも追突が最も多く、次いで、右左折時、出合頭、正面衝突が多く発生している状況にある。事故類型で最も多い追突事故のうち、その原因の多くは、動静不注意と前方不注意であった。

管内の交通事故多発地点の事故発生状況



- 事故多発交差点での交通人身事故は、雷管交差点で1件(前年比－9件)、中央通3丁目交差点で1件(前年比－6件)、延岡駅前交差点で2件(前年比－4件)、出北交差点で2件(前年比－6件)であり、いずれの交差点においても発生件数が減少した。

その他の交通指導取締り要点及び取締り要望

- ・旧車會による集団走行抑止と改造二輪車への整備命令及び取締り強化